

生沼さん・加藤さんを

NEWS

SPORTS

四月十一日の午後から総合体育館において元金メダリストの生沼スミエさんと加藤きよみさんを招いて、日立バレーボール教室を開催した。受講者は黒中のバレー部三十五名町のバレーボール協会から三十八名計七十三名で真剣に技術を習った。講師の来町は一九八〇年十二月について二度目で、会食のときは懐かしさが漂う雰囲気でお話がなされた。実習の中では、ボール二個使って三人でトスをするやりかたや練習のときは、相手を思いやり常に試合



を想定してボールを落とさないように工夫してバランスをとる。特に中学校には、「何事にも誰かがする、でなく自分が真剣になってやる気になってやれ！ダラダラとやるんじゃない区切りをつけてテキパキとやれ！回復力のあるときに集中力をつけるようにしなさい」とすばらしいことを残し、二時間の指導を終えて福岡の郷里へ向かった。



あなたと
町をつなぐ

広報

くるさき

1993

5

No. 356



参加者のひと言

今日は、技術的な面もさることながら、練習に対する姿勢などの精神的な面を主に習うつもりで参加しました。生徒たちは生沼さんに厳しいと言われて、「姿勢」が変わったと思います。今までは遊び感覚が強かったけれどチーム内でも競争があるという気持ちが出来たのでは。また、全般的に行動が遅いという指摘がありました事も、今後の課題です。
(黒中女子バレー部、井上先生。写真左)

とても有名な方なので、それと一度拝見したくて。うちのチームも練習に熱が入ってきたし、全体に盛り上がってきたので有名な方に指導してほしいと思っていました。

生沼さんの印象は、テレビの実況放送などで解説されているし、バレーボールをよく知っている人ですね。すごく親しみやすい感じがしますし、人柄が顔に表れているようです。

今日は基本からの練習方法や、チームプレーを主に習いたいと思って参加しました。
(山田クラブの皆さん。写真右)



招いて

4月11日(日)総合体育館
バレーボール教室を開催